

標記問題ニ阅スル其ノ後ノ状況左記ノ通

記

一、從業員側

從業員側ハ總同盟中央合同労働組合長德永正報、流
利二ヨリ市外岩淵町本宿五。其所在指導本部ニ連日
二十名位集合シ附近ニ解雇絶対反対ト標記セル却
刷物ヲ貼付シ氣勢ヲ擧ケツ、アルニ不穏、行動ナン
事務所側

事務所側ニアリテハ別ニ對策ヲ講スル模様ナク現從
業員ハ平靜ニ就勞レ居レリ

三、支涉状況

客月二十九日徳永正報、井源繁雄等ハ被解雇土二十五

名位ヲ率ヒテ武光工事場主任ニ面會シ引續キ使役方
迄去ルニ十二日約十人名就勞シタル賃金ノ支拂オフ
交渉シタルニ主任社ヨリ

1. 営工事場ニハ使用ノ途ナク希望ニ副ニ難シ

2. 本務有關係他ノ事業ニ使用スル金ハ自己ノ主管外
ナルヲ以テ回答シ難シ

ハ二十二日約十七名就勞シタル事實ハ認ムルニ就勞
ヲ拒絶シタルニ之不拘焉シタル作業ナルヲ以テ自
己一存ニテハ支拂ニ得ルマ否々ハ回答シカタク上
司ニ同ヒタル上級置スヘン

ト回答アリテ得ル處ナカリシ為人目的達成ノ為上級
官廳ヲ訪問シ事情ヲ披瀝スルノ要アリトシ平穏裡ニ